

## 「青年・学生部会」設立を呼びかけます

ハンセン病市民学会組織委員会は、来る富山総会にむけ「青年・学生部会」の設立提案を了承しました。以下の通り、会員みなさんに参加を呼びかけます。

### ●趣旨

ハンセン病問題の世代継承の担い手を育成し、若者のハンセン病問題への取り組みを支援し、交流学習をすすめます。若者自身が市民学会の主体としてハンセン病への問題意識を交流し深め連帯する場（ネットワーク）をつくることをめざします。

### ●解説

・各地でハンセン病問題にかかわる青年・学生は、絶対数は多くないかもしれませんが確かな問題意識を持ち、模索しています。これまで、「どういう青年が」「どこで」「どんな問題意識をもち」「どんな活動をしているのか」について情報交流の場がなかった（少なかった）ため、各個人・グループの取り組みはそれぞれが自己完結している場合が多く、多彩な発展も相互交流・「励ましあい」もありませんでした。

・しかしハンセン病市民学会の発足、「ハンセン病問題を知りたい青年交流会」の開催（2005年8月、草津）、ソロクト楽生院訴訟での学生の取り組みなどの動きが広がり、これらに関わった若者のなかにはこれらの動きをネットワーク化する要望も高まっています。

・特に首都圏の学生グループは大学の枠を超えた連携の要求が高まっており、市民学会への期待も広がっています。この期待にぜひ応えたいと思います。

### ●設立スケジュール

2月4日 準備会の立ち上げ：第1回準備会（東京・品川）  
2月上旬 HP及びメールニュースで呼びかけ  
3月下旬 市民学会ニュース第2号で参加呼びかけ  
■3月前半頃：第2回準備会（東京）予定  
5月 富山総会で設立総会、活動方針等決定

### ●設立後の活動イメージ

- ・日常的にはMLやブログ等を活用してつながりあいます。
- ・市民学会HPに開設される「部会」HPを活用します。
- ・年1-2回、交流集会やワークキャンプ等の会合を開催します。
- ・ハンセン病をテーマに卒論を書いている学生の合同発表会の開催などを企画します。
- ・関心あるテーマ（人権、文学、歴史、国内、海外等）ごとの交流会などを企画します。
- ・その他、創意工夫あふれる取り組みをすすめます。
- ・幹事、代表幹事等、軸になるメンバーを募り世話役活動をお願いします。

### ●「青年へのアドバイザー」

・ハンセン病問題に接近する若者の多くは絶対隔離政策への疑問や差別偏見を「おかしい」と思う正義感に燃えつつも、現代日本社会の過度な競争社会のもと人間関係が苦手だったり、引っ込み思案だったりします。また、ハンセン病療養所は誤解を怖れずに表現すればある意味「特殊な社会」になっており、例えば入所者とながりがなければ若者が訪ねづらい（訪ねられないわけではないが、実際上訪ねづらい）状況もあります。そんな若者の意欲を激励するために、ベテランの支援者や受け入れ経験豊富な回復者からなる「青年へのアドバイザー」を募り、HPで紹介し、相談にのっていただきます。

・ハンセン病問題そのものが世界の医療医学の到達を省みなかったことに一因を生じた事から考えても、次世代の青年たちが最新の科学的見地にたち生命観・人間観を学ぶ機会を得る事は欠かせません。医学生物学はじめ社会科学もふくめてハンセン病にかかわる最新の科学の到達を伝えていく専門家の方にも自薦他薦ふくめてご登録いただき、各地で青年むけ講座の講師になっていただけるよう紹介します。

### ●組織

- ・組織のあり方については宗教部会を手本に、全国的なネットワークのほか、条件に応じて地域的なグループをつくり日常的な活動をします。
- ・現在、首都圏の学生を中心としたグループが活発なので、部会設立に先行して準備組織をつくり活動をすすめられます。また新入生を迎え入れることを考えれば2月後半～3月にかけて首都圏での具体的な動きを相談していきます。

### ●部会構成

- ・10-30代のハンセン病市民学会員
  - ・青年へのアドバイザー（年齢制限等無し）
- 市民学会未入会者の「青年・学生部会」への参加は市民学会への入会を併せてお願いします。市民学会への入会は、振込用紙で会費を送金した時点になります。その際、通信欄に、「青年・学生部会参加」と記載して下さい。

### ●参加登録

参加希望者の氏名／住所／電話番号／メールアドレス／所属団体・学校があれば、明記の上、次の連絡先までご連絡ください。

- ・ハンセン病市民学会事務局  
電子メール [endoh@kumagaku.ac.jp](mailto:endoh@kumagaku.ac.jp)  
電話 096-364-8920
- ・青年学生部会設立準備会事務局（市民学会運営委員） 由井久志  
電子メール [hansen-asahikawa@mbj.nifty.com](mailto:hansen-asahikawa@mbj.nifty.com)  
電話 090-8372-3286
- ・その他、身近な市民学会共同代表・運営委員にご連絡ください。

### ●問い合わせ

「青年・学生部会」設立に関するお問い合わせは設立準備会事務局の由井久志（ハンセン病問題を考える会：北海道）までお願いします。

電子メール [hansen-asahikawa@mbj.nifty.com](mailto:hansen-asahikawa@mbj.nifty.com)  
電話 090-8372-3286